

**【暮らす】施策の柱27**

①予算事業名	障害者福祉総務事業	事業名	障害者福祉総務事業	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	共に暮らせる島づくり		
②担当部課名	福祉課	事業実施 (予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	福祉の充実 施策の柱27-2		
③事業内容	報酬...非常勤職員報酬(精神保健福祉士) 旅費...普通旅費、費用弁償 需用費...消耗品費 役務費...手数料 負担金、補助金及び交付金...負担金、補助金						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a)国庫					
		(b)県費					
		(c)地方債等					
		(d)一般財源		4,103,000	4,630,000	4,630,000	4,630,000
	計(a~d)	0	4,103,000	4,630,000	4,630,000	4,630,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	必要経費の支払い					
	平成31年度	必要経費の支払い					
	平成32年度	必要経費の支払い					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
		目標	( / )	( )	( )	( )	( )
		実績					
		目標	( / )	( )	( )	( )	( )
		実績					
事業 成果 効果 等	負担金・補助金は、ほぼ誤差が出ないが、年度の実績により追加があったり、手数料による誤差が見受けられる。 30年度は新たに、非常勤職員住居手当・自立支援協議会の報償費があり、金額が増になっている。 負担金・補助金を把握できる。 出張の目途が立つ。 負担金・補助金は予算入力までに通知が来ないので、前年度の分を入力し、補正かヒヤリングで正しい数値にする。 旅費と需用費を精査する。						
⑧写真及び図面							